	文化遺産総	合活用推	進事業	実施記	計画		186.	
1 都道府県・市区町村	才名 岩手原	岩手県		業の種类	頁	地域文化遺産活性化		
3 実施計画の名称	岩手の文化遺産	を復興・発作	言・活用事	業		画の改善時期】 平成30年度		
4 実施計画期間	平成 29	年度	~	平成	31 年	度		
5 実施計画の概要	5 実施計画の概要							
いわて県民計画(平成22年12月策定)、岩手県東日本大震災復興基本計画(平成23年8月策定)、岩手県文化芸術振興指針(平成20年12月策定、平成27年3月改訂)及びみちのく岩手観光立県第2期基本計画(平成26年3月策定)を踏まえ、本事業の対象となる文化財等を活用し、関連団体と連携の上、本県の民俗芸能の県内外への情報発信や、県民が参加できる事業の充実など、被災地の民俗芸能の再生支援を行う。								
6 実施体制								
岩手県が全体計画の企画、調整、事業の指導等を行い、事業については「幸せ出ずる国いわて実行委員会」(構成団体:岩手県(文化スポーツ部・商工労働観光部)、㈱SAP、岩手日報社、(公財)岩手県観光協会)が実施する。								
7 実施計画における目	標と期待される効果		別紙①	のとおり	·J			
8 補助事業の概要	(1)補助金額~	平成29年度交	付決定額:	200, 690	千円	平成30年度申請額	1: 19,176 千円	
(2) 実施事業の概要 別紙②のとおり								
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)								
○ 地域の宝として文化財や民俗芸能が地域住民に理解され、地域全体のものとして位置付けられることが期待さ								
れる。 ○ 本県の魅力ある文化財が県内外に情報発信されることで、観光交流人口の拡大、特にも被災地への交流人口の 増加が期待される。								
10 その他事業(自主	10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)							
	【幸せ出ずる国いわて文化遺産活性化事業】 自己負担金950円							
事業概要:								
事業概要:								
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等								
策定予定なし								

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課 岩手県文化スポーツ部文化振興課

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流							
評価指標区分1:	地域の祭礼行事等へ	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)						
具体的な指標1:	観光客入込み数の打			関連事業: 事業①・②				
目標値1:	【現状値】 平成 2	6 年度 1,490	万人 ⇒ 【目	標値】 平成 31 年	度 1,704 万人			
設定根拠1:	: 平成26年度目標値1,490万人を基準として平均上昇概ね年2.4%の増							
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年月	度 平成 31 年度	平成 32 年度			
万人	万人	集計中 万人	万丿	万人	万人			
		#VALUE!						
目標区分2:	伝統文化の継承体制の維持・確立							
評価指標区分2:	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)							
具体的な指標2:	岩手県民俗芸能団体協議会(岩手県内民俗芸能団体 ネットワーク組織)加入団体数 関連事業 : 事業③							
目標値2:	【現状値】 平成 2	9 年度 418	団体 ⇒ 【目	標値】 平成 31 年	度 430 団体			
設定根拠2: 年に4団体程度の増加								
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年月	度 平成 31 年度	平成 32 年度			
団体	団体	404 団体	団位	本 団体	団体			
		-117%						

8(2) 実施事業の概要 別紙

				0 (2)	天心争未の4	成安		
	虎舞フェスティバル 舞のルーツをたどる		実施団体:	幸せ出ずる国レ	いわて実行委員	会		
事業区分:	普及啓発		事業期間:	平成 29 年	₣度 ~ 平成	31 年度		
事業概要:		民俗芸能による三陸地域の復興と地域活性化を図るため、地域の民俗芸能として親しまれてきた「虎舞」に焦点を当て、釜石市を中心に三陸各地の虎舞が集い、競演するフェスティバルを開催する。						
評価指標区分:		イベント等(本事業の タル数(協賛企業・団		こおける (具体	本的な指標は次	(のとおり)		
具体的な指標:	釜石市の年間観光	入込客数						
目標値:	【現状値】 平成	29 年度 495,000	人 ⇒ [目	標値】 平成	31 年度 800),000 人		
進捗状況:	き 各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年	度 平成 31	年度 平成	32 年度		
人	人	495,000 人	人		人	人		
		0%						
事業② : 三陸	伝統芸能フェスティ	バル	実施団体:	幸せ出ずる国レ	いわて実行委員	会		
事業区分:	普及啓発		事業期間:	平成 29 年	₣度 ~ 平成	31 年度		
事業概要:	民俗芸能による三 た「動く七夕」に する。	民俗芸能による三陸地域の復興と地域活性化を図るため、地域の民俗芸能として親しまれてきた「動く七夕」に焦点を当て、三陸各地の風流の芸能が集い、競演するフェスティバルを開催する。						
評価指標区分:		イベント等(本事業の タル数(協賛企業・団		こおける (具体	本的な指標は次	(のとおり)		
具体的な指標:	: 陸前高田市の年間	観光入込客数						
目標値:	【現状値】 平成 29 年度 550,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 650,000 人							
進捗状況:		各年度、場	 、 日標に対	対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年	度 平成 31	年度 平成	32 年度		
人	人	550,000 人	人		人	人		
		0%						
事業③ : 岩手	の民俗芸能祭、民俗	芸能セミナーの開催	実施団体:	幸せ出ずる国レ	いわて実行委員	会		
事業区分:	普及啓発		事業期間:	平成 29 年	F度 ~ 平成	31 年度		
事業概要:		今後の民俗芸能の保存伝承及び後継者育成を図るため、「岩手の民俗芸能祭」及び「民俗芸能セミナー」を開催する。						
評価指標区分:	・保存会への新規	入会者数		(具作	本的な指標は次	(のとおり)		
具体的な指標:	県指定、市町村指	定の伝統芸能保存会の	新規入会者数					
目標値:	【現状値】 平成	29 年度 29	人 ⇒ [目	標値】 平成	31 年度	40 人		
進捗状況:		各年度、∜	状況値、目標に対	対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年	度 平成 31	年度 平成	32 年度		
人	人	29 人	人		人	人		
		0%						